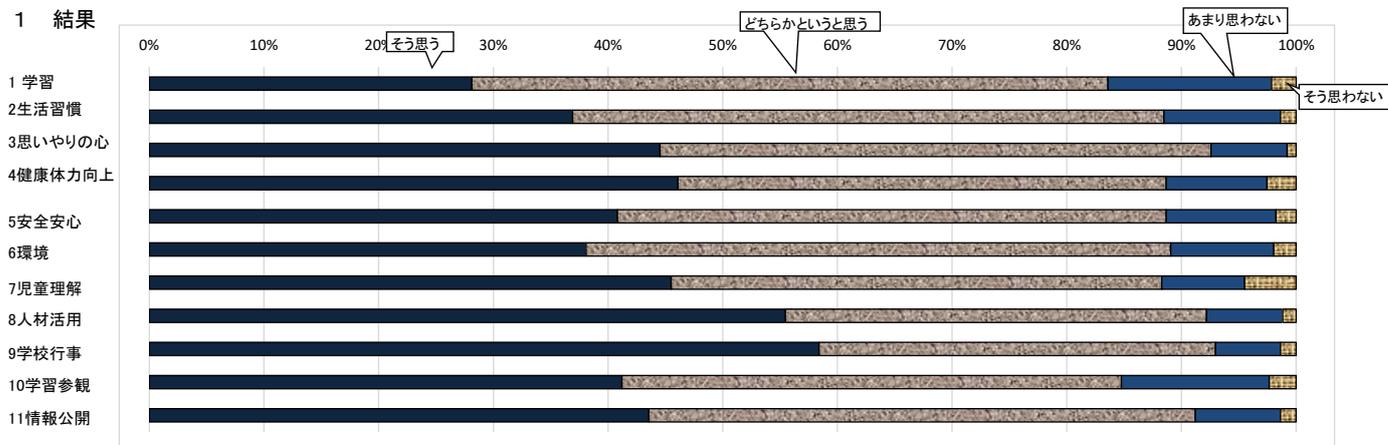


# 令和4年度 学校評価アンケートの結果と考察

千葉市立都小学校

令和5年1月に実施いたしました学校評価アンケートの結果と考察がまとまりましたのでお知らせいたします。この結果を参考に、今後の教育活動に生かしてまいります。アンケートにご協力いただきました、保護者の皆様、ありがとうございました。

## 1 結果



※ アンケート内容は、裏面を参照ください。

## 2 考察

- コロナ禍の3年目となり、学びを止めない姿勢で音読やドリル及びミニテストの実施など統一した取組で学力向上が図れるよう取り組んでいる。現在もコロナ禍が続いているが、学力テストの結果などから取組の成果と課題を把握し、来年度の取組に生かしていきたい。また、交換授業等の充実及び継続により、基礎的基本的な知識・技能を定着させたい。
- コロナ禍での対応に伴い、学校は新しい生活様式に準じた3密防止、マスク着用、手指消毒等感染予防については定着した。引き続き感染防止に努めながら学校生活を充実させていく。一方で生活習慣に課題を抱えている子も見られるので、今後、家庭と協力しながら、引き続き支援していきたい。あいさつについても意識を高めていきたい。
- 思いやりや感謝の気持ちを育てるために道徳・学級活動での指導を図った。創立150周年を迎え、地域の皆様や保護者への感謝の気持ちが根付いている。コロナ禍でお互いを思いやる気持ちも向上した。また、学校の諸活動を通じて、学年に応じた行動や振る舞いができるようにするとともに、交流を深める場を模索し、優しさや感謝の気持ちを引き続き育てていきたい。
- コロナ禍の感染症拡大予防のため、前半は教科体育の指導にも制限が入り、3密を避け運動に取り組ませた。外遊びは引き続き分散し、部活動については午後の実施にシフトしつつ体力の向上に努めた。また、千葉市平均と比較すると、走力や持久力に欠けているので、今後も重点的に取り組めるように活動を工夫していきたい。また、保健指導や保健学習等を計画的に実施した。引き続き適切な時期に保護者にお知らせをするなど、家庭と連携した取組を進める必要がある。
- 今後も、警察などの外部機関や地域・保護者の方と連携をしっかりと取っていくことで、学区の安全性を高めていきたい。また、さまざまな事態を想定し、実態に応じた実効性のある訓練を適切にできるよう検討していきたい。
- コロナ禍であるもののPTA・後援会・おやじの会などのご協力をいただき、創立150周年の節目の年に環境整備ができた。今後も校舎内外の安全点検を確実にを行い、子どもたちが安心して学べる環境を整えたい。また、コロナ禍の状況を見定め子どもたちにも清掃活動やボランティア活動等を通して自校に対する愛着心を育てていきたい。
- 子どもたちが楽しく学校生活を送ることができるように、今後もより一層、児童理解に努めたい。また、学級や学年で好ましい人間関係づくりができるように寄り添っていきたい。指導が必要な場面では、一斉指導・グループ指導・個別指導等、指導形態を工夫し、複数の教職員で対応するなど児童の心に響く指導を心がけていきたい。
- 創立150周年を迎え「米作り体験」・「昔の暮らし体験」・「昔のあそび体験」や「150周年記念いちようまつり」等、代々継続して地域の皆様にご協力をいただいている活動は、本校の特色ある活動となっている。そこで、今後も新しい生活様式に対応しながら、より諸活動が充実できるように人材を確保していきたい。
- コロナ禍3年目となり、学校行事を検討し実施した。形式を変えて実施したものや中止を余儀なくされたものもあったが、新しい生活様式に則り工夫して取り組めた。本校では保護者や地域の方の協力により充実したものとなっている行事も多く、創立150周年記念祝賀式典も開催に際して制限はあったものの大成功であった。今後も、それぞれの行事の目的や意図をご理解いただき、新しい生活様式を鑑みつつよりよく連携していきたい。
- コロナ禍により分散実施や紙面開催を余儀なくされた。今後も参観時期や方法については検討していきたい。コロナ以前の生活に戻るよう保護者の皆様と連携し、より多くの皆様に子どもたちの活動を参観していただけるよう準備していきたい。
- 学校の教育活動の様子や意図を保護者や地域の方に理解していただく大切なことなので、より伝わるよう便りの内容やHPについて発信をしていきたい。また、コロナ禍や警報等に対処すべく『すぐる（連絡メール）』加入100%に向けてご協力をお願いしていきたい。